

1. Cinderella, R, Maxima と Sumatra(Windows のみ) をインストールする.

- <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
注) Windows の場合, 右クリックして「管理者として実行」を選ぶ.
- <https://cran.r-project.org> (R)
- <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)
- <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> (Sumatra)
注) Sumatra のインストール先は, オプションで Program Files (または x86) を指定する.

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

- (1) TeXLive を推奨 (2018 以降では ketcindy が組み込まれている)
- (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で以下からダウンロードできる.

Mac (kettex.dmg)

<https://www.dropbox.com/s/dc4inuk06t07g26/kettex.dmg?dl=0>

Windows (kettex.exe)

<https://www.dropbox.com/s/fthw4btjqqs33tc/kettex.exe?dl=0>

Linux (kettex.tar.xz)

<https://www.dropbox.com/s/vg8p07832e9hzlk/KeTTeX-linux-20171022.tar.xz?dl=0>

注) 解凍した kettex の保存先 /Application (Mac), C:\ (Windows)

3. KeTCindy のインストール

- (1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.
ketcindy で検索 > Package ketcindy > Download (フォルダ名は ketcindy)
 - Repository は github サイトにある最新版へのリンク
Clone or download > Download ZIP (フォルダ名は ketcindy-master)
- (2) ketcindysettings.cdy をダブルクリック, 以下の (1)(2) を選択して, (3) を順に実行する.
 - 必要なら, 実行プログラムを Cinderella に設定する.
 - 他の cdy ファイルを開いているときは, Cinderella を一旦終了してからにする.
 - 画面が狭ければ, 右方向に広げる.

[1] 言語などの選択

Language

Japanese, English

TeX

platex

uplatex

latex

xelatex

pdflatex

lualatex

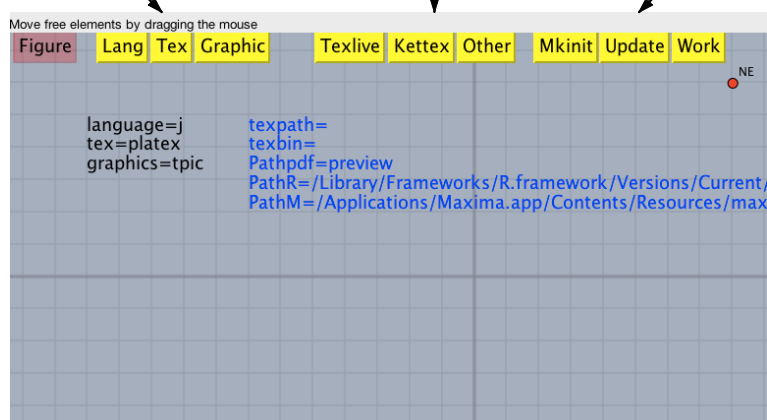
Graphic Code

tpic

pict2e

tikz

[2] TeX システムの選択



[3] 作成と更新

Mkinit

初期設定ファイル ketcindy.ini を
ユーザホーム (ホーム) に作成

Update

ketcindy を更新

「実行不可」が出た場合

(Mac, Linux で初回のみ)

ターミナルを立ち上げて

cd (fig フォルダを Drag&Drop)

chmod 777 kc.command(sh)

Work

作業フォルダ ketcindy をホームに
作成 (マニュアルやサンプルなど)

4. テストラン

- Cinderella をいったん終了, work またはホームの ketcindy にある templatebasic1.cdy をダブルクリック.
- Figure を押して, pdf が表示されれば成功
- Mac で「開けない」エラーが出た場合, Readme の Mac 版を参照.